

# Barracuda PhishLine

## 継続的なトレーニングとシミュレーションによってフィッシングを防止

Barracuda PhishLineは、最新のフィッシング技術を理解し、正しく対処し、フィッシングのわずかな手がかりも認識し、メール詐欺、データ損失、およびブランド毀損を防止できるように、ユーザをトレーニングするものです。また、損害の大きいフィッシング攻撃を強力に防止できるように、従業員のスキルを向上します。

この多用途でスケーラブルなクラウドホスティングのSaaS (Software as a Service) ソリューションは脅威トレンドに基づいて更新される数百個のメールテンプレートとランディングページテンプレートを実装しています。また、従業員による均等化されたトレーニングとゲーミフィケーションへの取り組みによって、さらに効果的になります。

### フィッシングトレーニング

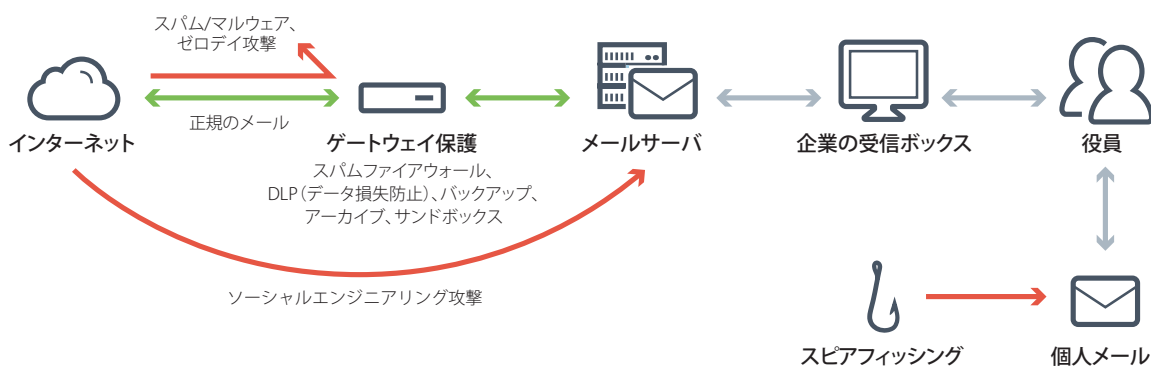
Barracuda PhishLineはシミュレーションベースのトレーニング、継続的なテスト、管理者向けの強力なレポート、および積極的なインシデント対応意識を含む高度で自動的な教育テクノロジーを使用しています。

### フィッシングシミュレーション

最新で最も一般的な脅威が反映されるように、フィッシング攻撃シミュレーションは、常に更新されます。シミュレーションは、メールだけでなく、電話、SMS (ショートメッセージサービス)、およびポータブルメディア (USBフラッシュドライブ) による攻撃も対象としています。シミュレーションは、テンプレートによってカスタマイズできます。

### フィッシングレポート

Barracuda Phishlineは、トレーニングがどれほど効果的であるか、および他のセキュリティをバイパスする可能性がある実際のフィッシング攻撃にユーザがどのように対応するかを特定できる高度な分析ツールとレポートツールを実装しています。



PhishLineは他のメールセキュリティをバイパスする可能性があるソーシャルエンジニアリングによるフィッシング攻撃を防止するために役立ちます。

## 主要な機能

### マルチベクタの攻撃シミュレーション

- ・メールによるフィッシング
- ・SMSによるスミッシング
- ・電話によるビッシング
- ・物理メディアの検出

### 高度な対話型操作

- ・添付ファイル
- ・認証情報フォーム
- ・フィードバックフォーム
- ・ファイルアップロード/ダウンロード
- ・位置情報クエリ
- ・登録解除フォーム
- ・高度なプラグイン検出
- ・終了画面ポップアップ
- ・CAPTCHAフォーム
- ・追加の機能拡張

### 教育

- ・ SCORM(Shareable Content Object Reference Model) 準拠のコースウェア
- ・ポスターとニュースレター
- ・Webバナーとデジタルラーニングメディア
- ・クイズとリスク評価

### レポートと分析

- ・ 16,000以上のデータポイントを収集
- ・脅威トレンドを詳細に分析
- ・IPアドレスをローカルで検出
- ・受信ボックス内のメッセージを分析(社外メールと直接の返信)
- ・アプリケーション、OS(オペレーティングシステム)、および脆弱性のプロファイリング
- ・カスタマイズ可能なレポートとダッシュボード
- ・レポート作成およびエクスポート機能

### インシデント対応

- ・フィッシングレポートボタン
  - 複数のメールクライアントに実装
- ・インシデント対応のメトリックとダッシュボード
- ・インシデント対応のワークフロー
- ・SIEM(Security Information and Event Management)との統合

### 管理者機能

- ・MFA(多要素認証)
- ・脅威トレンドを詳細に分析
- ・組み込みのプライバシー管理
- ・DLPタグ付け
- ・62個のアドレス帳属性
- ・承認ワークフロー
- ・均等化されたプログラム
- ・管理者向けのSSO(シングルサインオン)認証
- ・Active Directoryとの統合
- ・20以上の言語をサポート

## 特許取得済みのシミュレーション

Barracuda PhishLineの特許取得済みの攻撃シミュレーションは、データが侵害され、金銭が損失され、評判が低下する可能性があるメール攻撃を検出できるように、従業員をトレーニングするものです。また、A/Bテストによって、ユーザが重複するシミュレーションを受けないようにします。

## キュレーション済みコンテンツ

PhishLine Content Center Marketplace™は数十個のシミュレーションテンプレート、ランディングページ、リスク評価などのトレーニングコンテンツを実装しています。最新の脅威トレンドが反映されるように、新しいカスタマイズ可能なコンテンツが毎日、追加されます。

## 均等化されたプログラム

従業員がトレーニングプログラムによって向上し、コンテンツが常に変更されるため、従業員はフィッシングを検出およびレポートするスキルを常に向上できます。

## Barracuda PhishLine Concierge Service(オプション)

Barracuda PhishLine Concierge Serviceは、リソースオーバーヘッドを最小限に抑制するために、シミュレーションキャンペーンを定義、設定、実行、および分析する複雑なタスクを専門のコンサルタントにオフロードするオプションサービスです。

## Barracuda Total Email Protectionのポートフォリオ

Barracuda PhishLineは真の包括的なメールセキュリティを確保するBarracuda Total Email Protectionのポートフォリオの一部です。

## ゲーミフィケーション

Barracuda PhishLineはユーザによるゲーミフィケーションへの取り組みを向上するものです。また、ビデオ、インフォグラフィック、ニュースレターなどによって主要なトレーニングを補足します。

### フォレンジックとインシデント対応

損害を抑制し、迅速に復旧

#### セキュリティ意識

継続的なトレーニングとシミュレーションによってフィッシングを防止

#### 受信ボックスの保護

Allによってスピアフィッシングとアカウント乗っ取りを防止

#### 復旧

データを保護し、ビジネス継続性を確保

#### セキュアなゲートウェイ

メールベースのサイバー攻撃からビジネスを保護

Barracuda PhishLineはBarracuda Total Email Protectionの不可欠なコンポーネントです。

